

受領 令和6年11月28日 0時56分

通告番号(10) 1/2

令和6年11月28日

読谷村議会
議長 伊波 篤 殿

読谷村議会議員
仲 眞 朝 雄 印

一 般 質 問 通 告 書

第540回読谷村議会定例会において次の事項の質問をしたいので、会議規則第61条第2項の規定により通告いたします。

質 問 要 旨	答弁を求める者
1 健康増進センターの現況について 令和5年度で指定管理者の契約が満了を迎え、次の5年間の新しい指定管理者を公募型プロポーザル(提案型)方式にて募集し、5月の臨時議会での可決をもって「リンクワークス・沖縄ダイケン共同事業体」が選ばれた。 7月から新体制をもって利便性の向上を図るため、新たな取り組みがなされていると承知している。以下、現況を確認する。 (1) 業務従事人数は基準どおり配置できているか。 (2) 温水プールは利用者が多く、事故リスクも高い。監視体制は万全か。また必要なマニュアルは整備されているか。 (3) 行政委託事業の実施状況は。 (4) 指定管理者の自主事業についての協議は行われたか。 (5) サービスの評価として、利用者アンケートの結果は。 (6) 当座の課題は何か。	
2 読谷まっりのバリアフリー (1) 読谷まっりには、多くの高齢者や身体障害者が訪れる。また多くの高齢者が舞台へ出演協力する。行政はどう評価しているか。 (2) メイン会場へエントリーする階段は手すりがついておらず、とくに高齢者、身障者などは転倒のおそれがあり非常に危険。早急な対応を求める。 (3) メインステージ上手の階段右側に手すりがないため、高齢者、身体障害者は危険である。また合唱、器楽演奏の場合、楽器や譜面を持っている場合、さらに転倒リスクが高まる。見解を求める。	

質 問 要 旨	答弁を求める者
(4) まつり会場付近に、一般用の優先駐車場は何台分あるか。 (5) 来賓駐車場(役場)優先駐車場に出入り業者の車両が3台駐車していたと苦情を受けた。見解を求める。	
3 読谷村老人福祉センター「セーラ苑」 (1) 設置目的と施設概要を求める。 (2) 葬儀場を兼ねる理由は。	